坂本町の復興へのあゆみ ⑫

橋梁復旧事業の進捗状況

国土交通省と熊本県では令和２年７月豪雨で流失した球磨川に架かる橋梁の早期本復旧に向け、球磨川橋梁復旧技術検討会を開催しています。

令和３年６月24日に開催した第１回検討会では橋梁が流失した仕組み（被災原因）や復旧コンセプトなどの検討を行いました。その後、第２回・第３回検討会で、橋梁の復旧位置を決定しました。

同年12月16日に開催した第４回検討会で深水橋、坂本橋、鎌瀬橋の橋梁形式が了承されました。

今後、橋梁の詳細設計を進めていきますが、設計と並行して測量や地質調査などの現地調査を実施していきます。

復旧位置　元の位置　川の流れ

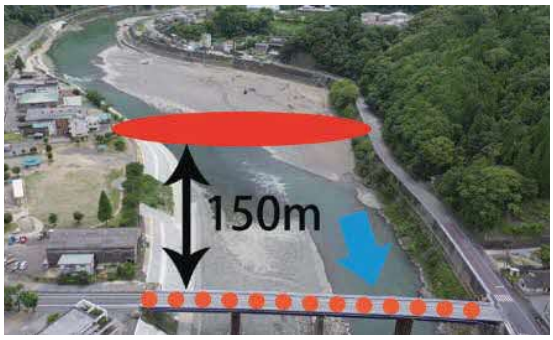
深水橋

復旧位置　元の位置から約200ｍ下流側

橋梁形式　鋼単純アーチ橋

坂本橋

復旧位置　元の位置から約150ｍ上流側

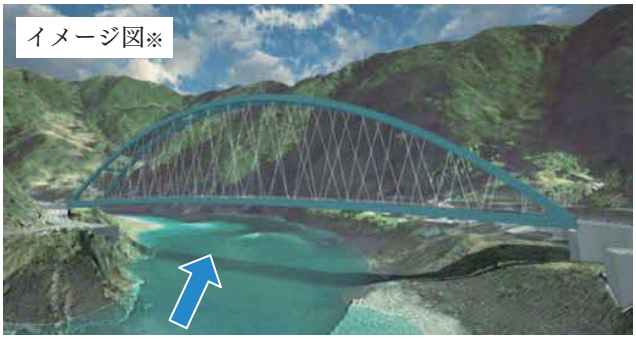


橋梁形式　鋼２径間連続トラス橋

鎌瀬橋

復旧位置　元の位置の直近下流側

橋梁形式　鋼単純アーチ橋



※イメージであり、完成時に形状が一部変更になる場合があります。
色彩などの詳細は、今後関係者の意見などを踏まえながら決定します。

編集と発行　〒866-8601 八代市役所市長公室秘書広報課☎33-4111
印刷　緒方印刷所

広報やつしろ▶
アンケート実施中